

環境配慮個票

事業名	農村地域防災減災事業	地区名	香南市2期	受益面積	20.0ha
関係市町村名	香南市	予定工期	令和7年度～令和11年度		
総事業費	267,200千円	R8年度以降事業量	267,200千円		
総事業量	ため池改修 1池	R8年度以降事業量	ため池改修 1池		
マスタープランの区分	環境配慮区間	自然公園等の指定	無		
既存資料による希少種の情報の有無	有 (R6 環境調査資料)				
周辺の環境	<p>本市は、平成18年に野市町、我美町、赤岡町、夜須町、吉川村の5町村合併により誕生した。県都高知市の東部約20～30kmに位置しており、市域の東西は約20km、南北は約15kmの広さを持ち、面積は126.46である。市の南部地域は、太平洋に面する自然豊かな景観の海岸部と肥沃な平野部が東西に広がり、中部地域は低山が連なる中に里山環境が広がっている。</p> <p>北部地域は標高300～600mの四国産地の一部を構成し、南部地域は四国山地を源流とする物部川や香宗川、夜須川などの河川沿いや用水路が張り巡らされており、水と緑が豊かな地域である。</p>				
地区の環境の特性	<p>・概要 本地区の周辺の樹林地にはツブジライ、アラカシ群落とスギ・ヒノキ植林が広く分布し、一部、マダケ群落やモウソウチク群落が確認されている。施工範囲内にはカラムシ、ススキ、アカメガシワ、ツルヨシ、ヤナギタデ、タマガヤツクリ、シカクイ等の群落が分布している。</p> <p>・植物 現地調査を行った結果、本地区で確認された植物は、47目94科311種であった。 希少種は、△○（環NT）が確認された。</p> <p>・動物 現地確認を行った結果、昆虫類は14目114科308種であった。 希少種は○○（環NT、県NT）、□□（県DD）、○○（県DD）、△△（環DD）、などの希少種が確認された。</p>				
配慮すべき事項	<p>①希少な動植物への配慮 ②外来種への対応</p>				
配慮方針	<p>①植物については、工事中に池の水抜きを行ったとしても、止水環境が残存することや、工事完了後、水位が回復し、土壌が冠水することで孢子から発芽すると見込まれることから、保全措置は必要ないと考えられる。 昆虫については、○○と□□については、施工範囲内で確認されたものの、周辺地域で発生した個体と考えられるため、工事の影響は小さいと考えられる。△○は施工範囲外で確認されており、環境が変化しないことから工事の影響は受けないと予想される。△○は施工範囲内で確認されており、湿地縮小の影響を受ける可能性があるが、沢水の流入によって湿地環境が保たれることから本種の生息環境は維持されると考えられる。</p> <p>②特定外来生物であるウシガエルとミシシippアカガメが確認されたことから、工事で水抜きをする際にはこれらの種が下流へ流出しないように配慮する。</p>				